

第 40 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2009 年 11 月 21 日～23 日（金沢大学）  
セッション討議内容の記録

セッション名：防災計画（2）	
日付：11月23日（月）曜日、セッション時間：9：00～10：30	
司会者名（所属）：多々納 裕一（京都大学防災研究所）	
討 議 内 容	セッション全体：
	（323）吉田 護（京都大学） モデルの仮定について、その意味の確認、（テロリストの信念等）「うそ」のとり扱い、複数施設の場合のとり扱い。
	（324）Ahmed WAHID UDDIN（金沢大学） 金沢市域での洪水経験にもとづくアンケート調査について、議論、アンケート以外のデータを調べて、総合的に考察されてはどうか。
	（325）照本 清峰（人と防災未来センター） ・連動なのか、予知（アナウンス）の効果なのか？ ・時差で来る場合は、準備できるはず。何をすることが大切。 ・新しい CAT bond は出来ないか。